一般社団法人明専会

学生の皆様への明専会支援

目次

・学生の皆様が在学中に明専会から受ける支援
・学生の皆様が生涯において(含 在学中)明専会から受ける支援
・先輩が活躍している企業等
・明専会のその他の母校支援
・明専会本部、飯塚分室
・明専会の終身会員について
・明専会の終身会員になるには

一般社団法人明専会

母校九州工業大学と学生の皆様を支援する
国内有数の同窓会です

学生の皆様が在学中に明専会から受ける支援

①明専会会員による就職活動支援

就職活動中に、様々な企業に勤務している卒業生（明専会会員）が来学し、就職の指導をしてくれます。自分の勤めている企業にどのような事業所があり、そこで働くにはどのような適性が必要であるか等、一般の企業説明会では得られない指導を懇切丁寧にしてくれます。本学のように盛んなのは全国の大学の中でも珍しく、九州工業大学の卒業生の後輩を思いやる気持ちの大きさを表しています。九州工業大学の就職の良さを支えています。

②就活生へ就職希望先の企業に勤めている明専会会員を紹介

卒業生が来学しない企業に就職を希望することも多くあります。一般にはそのような企業に勤めている先輩を探すことは大変です。しかし明専会は卒業生の連絡先等のデータベースを管理していて、希望する企業の卒業生を紹介することができます。

③明専スクール

世界中で活躍している先輩から、企業がどのようにして世界中で活動をしているかとか、企業で働く心構え等、社会で活躍するために重要なことを学ぶことができます。

④明専会・グローバル人材育成支援

九州工業大学は、グローバル・エンジニアの育成に力を入れており、多くの学生が在学中に海外留学の経験をします。明専会は渡航費用の支援や、留学生との共同学習等の支援をしています。

⑤明専会・創造学習支援

九州工業大学は、学生がレーシングカー、ロケット、人工衛星等を作って競技会に出る等、主体的に課題に挑み、解決能力を養う活動に力を入れています。明専会は、費用の支援や、活動を指導する卒業生の世話等の支援をしています。

⑥明専寮における人材育成

寮生は正規授業の他に、グローバルリーダー教養教育や英語教育等を受けています。また、自主企画を実施して、その発表会などを開催しています。明専会は、講師派遣の費用や活動費用の支援をしています。

学生の皆様が生涯において(含 在学中)明専会から受ける支援

①社会で活躍している先輩との交流の場の提供（支部総会等）

明専会は国内に４５支部１６分会、国外に３つの学友会を持ち、多くの会員に交流の場を提供しています。特に支部総会では、同業種、異業種で活躍している多くの先輩・後輩と絆を深めることができます。また、次のページに挙げているような、産業界で活躍している先輩をはじめ、多くの先輩から身近にアドバイスやビジネスチャンスを頂けるのも、同窓会ならではの支援です。先輩との交流は、就職にも大きな効果を上げます。ぜひ在学中も近隣支部の支部総会へ出席しましょう。

終身会員（在学生でも卒業生でも）が支部総会に参加する際には、一回3,000円の支援があります。この支援は終身会員の大きなメリットです。終身会員でない場合は準員会（在学生）なら一回1,500円、正会員（卒業生）なら一回1,000円の支援になります。

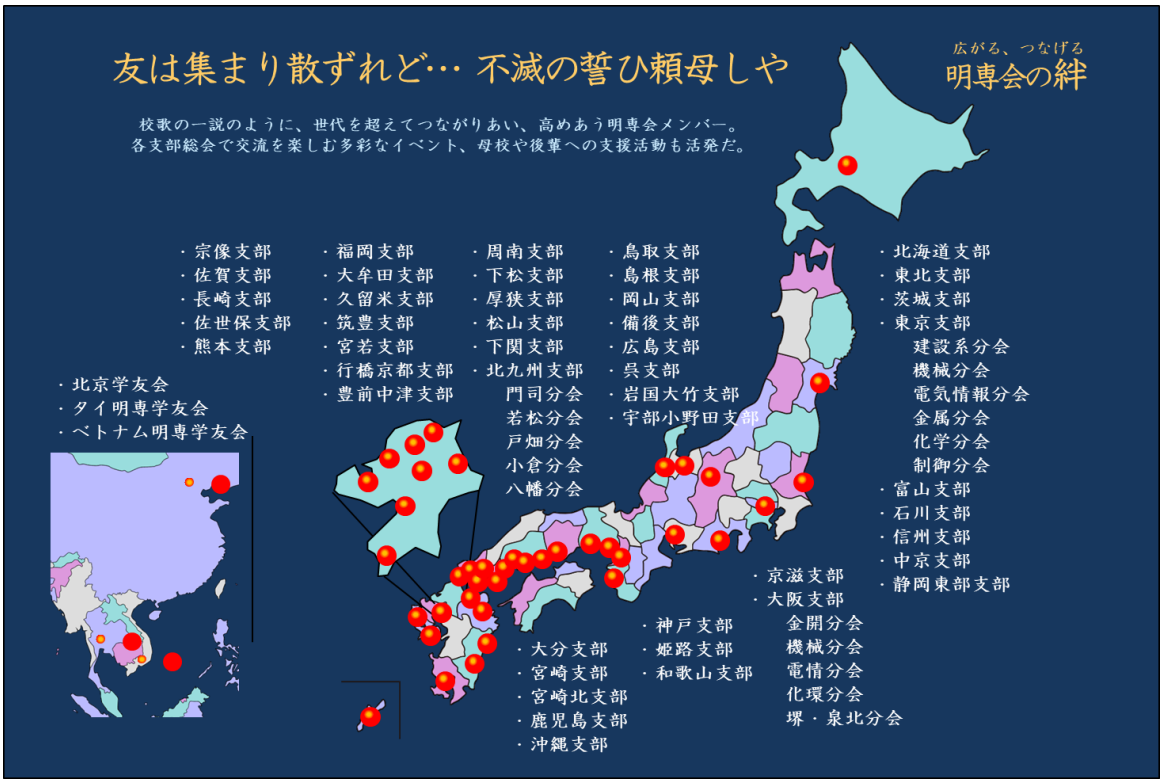
右は中京支部総会

②勉強会、セミナー等のイベントの開催

明専会には、様々な分野において、優れた経験、知識、技術を持った会員が多くいます。「めいせんnet」は、このような会員が講師になって、後輩に対して、あるいは会員同士の啓発、知識・技術の向上、人としての幅を広げるための勉強会です。その他にも多くのイベントが開催されており、知り合いの輪を広げ、チャンスを広げることができます。ぜひ、在学中から参加しましょう。

③大学のリカレント・リスキリング教育への支援（大学と密接に連携して実施する予定）

技術の進歩が激しい現在において、企業にも、そこで働く個人にも、新しい技術に対応する能力が要求されます。また、終身雇用制などの労働環境も変化しつつあります。このような中で、新たな技術や知識を習得することは、仕事の機会を拡大し、将来のキャリアに対する柔軟性を高めます。明専会は、母校が推進するリカレント・リスキリング教育に対して支援をします。



先輩が活躍している企業等

・R5年3月卒業生の就職先（4名以上の企業）

就職・進学先	人数
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング	16
三菱電機	15
ＮＥＣソリューションイノベータ	14
京セラ	14
九州電力	13
三井ハイテック	13
トヨタ自動車九州	12
パナソニック	12
本田技研工業	12
日立製作所	11
マツダ	10
起業・自営業・非公開等	9
トヨタ自動車	8
九州ＮＳソリューションズ	8
九州工業大学（教員・研究員・職員等）	8
川崎重工業	8
日本製鉄	8
富士通	8
オービック	7
ソニーセミコンダクタソリューションズ	7
ＳＣＳＫ	6
アイシン	6
セイコーエプソン	6
東京エレクトロン	6
東京海上日動システムズ	6
ＮＴＴ西日本（西日本電信電話）	5
ＹＥ　ＤＩＧＩＴＡＬ	5
シャープ	5
スズキ	5
テクノス (Texnos)	5
デンソーテクノ	5
ルネサスエレクトロニクス	5
日産自動車	5
日鉄ソリューションズ	5
Japan Advanced Semiconductor Manufacturing	4
ＬＩＸＩＬ	4
ＴＤＫ	4
アクセンチュア	4
クボタ	4
タカギ	4
ヤマハ発動機	4
日本製鋼所	4
日本電気（ＮＥＣ）	4
北九州市	4
野村総合研究所（ＮＲＩ）	4

このような卒業生が、今度は、皆さんの就活や社会に出てからの活躍をサポートします。

・企業で活躍している（した）歴代の卒業生

卒年	役職
キ T2	◆東レ 社長 【明専会 初代会長Ｓ34～Ｓ54】
キ T3	◆久保田鉄工 副社長
テ T4	◆九州電気工事（現九電工） 社長
カ T5	◆旭特殊硝子（現旭硝子） 社長
テ T6	◆東北電力 副社長
キ T6	◆日本ステンレス 社長（←住友金属工業 常務）
キ T6	◆安川電機製作所 専務
キ T7	安川電機製作所 専務
テ T7	◆九州配電（現九州電力） 常務
テ T7	安川電機製作所 副社長
コ T8	◆三井建設（現三井住友建設） 社長
コ T11	◆日窒鉱業（現ニッチツ） 社長
カ T12	◆大阪窯業セメント（現住友大阪セメント） 社長
キ T13	◆倉敷レイヨン（現クラレ） 常務
カ T13	◆東芝硝子（現ＡＧＣテクノグラス） 社長
テ T14	◆島津製作所 常務
テ 2	◆日本放送協会（「放送機の神様」と生前から呼ばれた方）
ヤ 4	◆服部時計店（現セイコールディングス）専務
キ 7	◆いすゞ自動車 専務
キ 8	◆いすゞ自動車 社長 【明専会第２代会長Ｓ54ー～Ｓ63】
テ 10	◆日立プラント建設 社長
キ 12	◆日産自動車 取締役
テ 15	◆電元社製作所 代表取締役 【明専会第３代会長Ｓ63～Ｈ10】
テ 16. 2	◆松下通信工業 社長
キ 21	三菱重工 常務
ヤ 21	◆東レ建設 社長（←東レ 専務）
テ 22	九電工 社長、会長
ヤ 23	花島電線 社長
キ 23	◆安川電機 社長、会長
キ 23	◆クボタハウス 副社長
テ 23	安川電機 専務
キ 23	安川電機 常務
テ 23	安川電機 取締役
ヲ 23	◆大高デザインプロダクト 社長
ヤ 24	黒崎窯業 専務
電 28	安川電機 取締役
電 28	九電工 社長、会長
電 28	◆九州電力 副社長 【明専会第４代会長Ｈ10～14】
機 29	新日本製鐵 副社長、中山製鋼所 社長 【明専会第５代会長Ｈ14～18】
機 29	神戸製鋼所 常務
金 31	黒崎窯業 専務
化 32	旭化成 社長、副会長 【明専会第６代会長Ｈ18～25】
機 32	◆朝日新聞 編集委員（役員待遇）
電 32	日立製作所 常務
鉱 33	日鉄鉱業 社長
機 33	三菱重工神戸製作所 副所長
化 34	保土谷化学 専務
鉱 33	太平洋セメント 専務、屋久島電工 社長
機 36	ＴＯＴＯ 常務
電 38	日立ソフト 社長
化 38	三井化学 副社長、東セロ 社長
鉱 38	三井住建道路 社長
化 38	凸版印刷 常務
化 38	日本セラテック 社長
加 39	住友金属鉱山 社長、会長
機 40	日産阪神サービスセンター 社長
金 40	川崎製鉄 常務、川鉄マシナリー 社長
機 41	住友電装 取締役専務執行役
機 41	九州電力 理事
機 41	マツダ 主席技監
金 42	住友金属工業 執行役員
機 42	松下電器産業 常務
二電 42	三井ハイテック 常務執行役
機 43	いすゞ自動車 常務、★理事 【明専会現会長Ｈ25～】
機 43	ジェイテクト 常務
機 43	愛知技研 社長
金 43	日本高周波鋼業 社長
化 43	宇部興産 常務
子 43	安川コントロール 社長
電 44	フジクラ 監査役
金 44	本田技研工業 専務
金 45	ナストーア 社長
金 45	日本軽金属 執行役員
化 45	日東化工 社長
加 46	トヨタ車体 社長、会長
制 47	ワイ・イー・データ 社長
制 47	新日本製鐵 副社長
子 47	日本電気 副社長
機 47	日産自動車 副社長
化 47	日鉄住金エレクトロデバイス 社長
加 47	彦島精錬 社長
加 47	日揮触媒化成 常務取締役
金 48	住友金属鉱山 専務執行役
金 48	日立電線 常務取締役
金 48	三菱アルミニウム 副社長
加 48	三菱重工業 技監・技師長
加 48	アルバック 取締役
加 48	山陽特殊鋼 取締役
加 48	川岸工業 社長
電 48	ＧＳユアサ 理事
電 48	富士通中国システムズ 取締役常務執行役員
加 49	第一高周波工業 副社長
制 49	安川オートメーションドライブ 社長
制 49	水機メンテナンスサービス 社長
制 49	日立電梯工程（香港）有限公司 社長
制 49	イメージワン 社長←日立製作所
制 49	大豊工業 取締役専務執行役
制 49	川北電工 取締役
制 49	富士通システムズ・ビジネス・タイランド 社長
制 49	ＪＳＲエンジニアリング 社長
機 49	三井金属エンジニアリング 取締役
機 49	和歌山高炉セメント 社長
機 49	キャタピラージャパン 常務執行役員
機 49	太平洋セメント 執行役員
機 49	三井ミーハナイト・メタル 社長
機 49	九州日立 取締役
電 49	九州電力上席執行役員、九電ハイテック 社長
電 49	西日本電線 常勤監査役
電 49	三菱電線工業 常務取締役
電 49	ティーエスヒートロニクス 社長
電 49	東芝エレベータ 取締役上席常務執行役員
開 49	三井共同建設コンサルタント 上席執行役員
化 49	立積住備工業 社長←積水化学
化 49	北里第一三共ワクチン 社長
化 49	日本化学工業 取締役執行役員
化 49	保土谷化学工業 取締役兼常務執行役員
化 49	宇部マテリアルズ 常勤監査役
化 49	昭和金属工業 社長
化 49	長府製作所 社長
化 49	三菱マテリアル 執行役員
化 49	王子製紙 社長
化 49	ワールドインテック 補欠監査役
化 49	日本セラテック 社長
金 49	東京製鋼 常務取締役執行役員
化 50	王子エフテックス 取締役常務執行役員
子 50	クラリオン 常務取締役
電 50	住友金属鉱山 常務執行役員
開 50	東亜建設 副社長
加 50	ヤンマー 常務取締役
院金 50	三菱アルミニウム 副社長
金 51	三井金属鉱業 取締役常務執行役員
電 51	ファナックインディア 副社長
電 51	富士通アドバンストソリューションズ 執行役員
電 51	王子工営富士 社長
電 51	九電工 副社長
開 51	九州電力 副社長
機二 52	富士通テンリサーチ 社長
機二 52	ヤンマーエネルギーシステム 常務取締役
制 53	正興電機製作所 社長
電 53	正興サービス＆エンジニアリング 社長
開 53	富士ビーエス 会長
化 53	ＪＮＣ 社長
機 53	日野自動車　専務
制 53	リコーグループ 執行役員、アジアインダストリ 社長
機 54	ＮＯＫ 代表取締役副社長
機二 54	ＪＦＥスチール 専務執行役員
情 54	安川電機 社長・会長
制 54	三菱造船 副社長
子 54	安川コントロール 社長
機 54	三菱電機ＦＡ産業機器 社長
化 54	王子オセアニアマネジメント 専務
化 55	ソニーセミコンダクタ 社長
加 55	日新製鋼 常務執行役員
制 55	ＮＥＣネクサスソリューションズ 社長
情 55	日情システムソリューションズ 社長
情 55	YE DIGITAL 常務執行役員
電 55	安川エンジニアリング 社長
機 56	キーレックス 社長
制 56	トヨタ自動車九州 取締役
金 56	東邦金属 社長
加 57	日本鉄塔工業 取締役
加 57	三井金属鉱業 執行役員
加 57	日立金属 執行役
加 57	コマツ産機 社長
二機 57	三井ハイテック 執行役員
環 57	ＪＮＣ 社長
金 58	日本精工 執行役常務
金 58	住友金属鉱山 執行役員
電 58	日本製鉄 代表取締役副社長
化 58	三菱製紙 社長
子 58	住友電気工業 執行役員
機 59	産業振興　社長
制 59	安川コントロール 社長
制 60	安川電機 取締役常務執行役員
制 60	★ＪＦＥウイング　社長
機 60	安川インドネシア 社長
加 60	住友金属鉱山 取締役
加 60	日本軽金属 執行役員
加 60	★ローム　社長
化 60	住友精化 取締役常務執行役員
開 60	★大林組　執行役員
化 61	三井金属鉱業 執行役員
環 62	★三洋化成工業　取締役常務執行役員
子 62	★安川電機　上席執行役員
電 H2	上海安川電動機器 社長
環 H2	★ＰＨＣホールディングス社長
金 H3	★横河電機　執行役員
情知 H3	エイアイキューブ 社長
設機 H4	★安川電機　執行役員
電 H4	ＮＴＴデータ東海 社長
電計 H4	★ベトナム安川電機　社長
情生 H5	ＮＴＴスマイルエナジー 社長
情知 H12	コロプラ 会長

◆印は入学式で配布される「明専会100年の群像」に掲載

★印は現役の役員

明専会のその他の母校支援

○教員の研究支援

社会や産業界へ大きな効果が期待できる研究をより発展させるために研究費を支援しています。

○百周年中村記念館の寄贈

明専会元会長の中村孝氏が、「母校創立の精神と、明専～九州工大と連なる輝かしい伝統に想いを馳せ、100年の歩みを伝えるような記念館を、創っていただくようお願いいたします」との書信と共に寄贈。

○大学PRのための費用の支援

新聞や、駅・空港などで、母校がPRをするときの費用を支援しています。

○大学の出前講義の支援

教員が小中高等学校などで出前講義をする際の費用を支援しています。

○学外研修施設の寄贈

母校創立90周年記念事業にあたり、母校の教育環境を整えるために明専会が学外研修施設「長陽山荘（熊本県阿蘇郡）」を寄贈。

明専会本部、飯塚分室

明専会本部は、戸畑キャンパス 百周年中村記念館（下図 ６３番の建物） １Fにあります。

明専会飯塚分室は、飯塚キャンパス ポルト棟（下図１３番の建物） ２F にある情報工学部キャリア支援室の中にあります。

明専会の終身会員について

明専会は九州工業大学と学生の皆様の強力な支援組織であり、かつ、日本屈指の同窓会でもあります。九州工業大学とその前身の明治専門学校のこれまでの卒業生約50,000人が産業界、学界、官界で、大活躍をしていることは良く知られていますが、これは開校以来の教育理念を引き継いだ大学の人材育成と、卒業生の間の絆の強さと後輩への愛情の賜物です。多くの企業で、九州工業大学の卒業生は、互いに啓発し、高め合い、励まし合い、助け合うことで有名です。同窓会組織である明専会は、このような卒業生が集まって作っている組織です。

明専会では、学生の皆様を、在学中、さらには卒業して社会に出てからも、皆様がより一層活躍されるための多くの支援をしています。この支援を受けるためには、明専会の会員である必要があります。皆様は入学時に、大学への諸納金に含まれる明専会への入会金と会費を納入されることにより、在学中、明専会の準会員になります。卒業後も生涯にわたり会員であるために、終身会員にもなって頂きますようご案内をする次第です。明専会の終身会員になると、在学中を含め生涯、終身会員としての支援を受けられます。

明専会の支援を受け、卒業生と交流することにより、
一歩進んだ学生生活を送ることができ、就活にも役立ちます。
在学中の早い時期、できれば入学時から終身会員になる
ことにより、一層の支援*を受けることができます。

＊1 支部総会への参加費の支援（ p3 ① 参照）

終身会員なら1回3,000円を支援（準会員は1,500円）。

＊2 リカレント・リスキリング教育の支援【予定】（p3 ③ 参照）

経済的支援、教育内容の情報提供等。

＊3 終身会費の優遇

在学中なら40,000円で終身会員になれる (卒業後は60,000円必要)。

明専会の終身会員になるには

明専会（下のお問い合わせ先）までお問い合せ下さい。
終身会員になられた方には、下の終身会員証（ゴールドカード）をお渡しします。
明専会のイベントに参加され、終身会員としてのサービスを受けるには、本終身会員証を提示する必要があります。

（ご注意！九州工業大学の学部から大学院に進学される方は以下にご注意下さい）
九州工業大学の学部から大学院に進学される方で、すでに終身会員になられている方は、再度終身会員になる必要はありません。すでに終身会員になられているかどうか不明な場合は、必ず明専会にお問い合わせください。

お問い合わせ先
一般社団法人 明専会
〒804-0015
北九州市戸畑区仙水町１番１号
九州工業大学内
Tel:093-881-2346
Fax:093-881-2375
ホームページ: http://meisenkai.or.jp
E-mail: meisen@meisenkai.or.jp